

『中部地方整備局が果たした役割』

～中部地方整備局の具体的な支援活動（被災状況の把握）～

中部地方整備局 TEC-FORCE の被災状況調査班は、発災翌日の3月12日から現地で河川や道路等の施設の被災状況の調査を実施。



▲河川班：
阿武隈川の堤防崩落状況を調査（宮城県岩沼市）



▶道路班：国道45号の損傷状況、車両
通行可否を調査（岩手県宮古市）

▼河川班：鳴瀬川中流部において堤防崩落状況を調査（宮城県大崎市）



▼港湾班：釜石港において、ふ頭の被災状況を調査（岩手県釜石市）

